

## 5月22日：VN指数は大型株が重荷となり続落 (VN-Index -0.80%)

- VN指数は本日、昨日の引けにかけた強い動きを引き継ぐ形で、上昇して取引を開始させた。
- 相場全体は前場、なんとかプラス幅を保っていたものの、大型株を中心とした売り圧力に押されて次第に下落していった。
- 後場に入っても強い買いの動きは見られず軟調な展開が続いた。指数は最後まで回復することなく、前日比下落で取引を終了させた。
- セクター別では、メディアや情報技術セクターが相場をけん引。その一方で、素材セクターなどが足を引っ張った。
- 173銘柄が上昇、291銘柄が下落、50銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は前日比16.9%増の28.0兆ドンだった。

### VN30指数は市場の重荷に (VN-30 -1.31%)

- 大型株で構成されるVN30指数は、5銘柄が上昇し、24銘柄が下落、1銘柄が変わらずとなった。
- 下落幅ではVJC (-3.02%)が目立ち、VPB (-2.66%)、MSN (-2.51%)などが続いた。
- 上昇したのは、FPT (+1.47%)、MWG (+0.83%)、PLX (+0.53%)、POW (+0.44%)、VHM (+0.37%)。

### セクター・個別株の動き

- MSN (-2.51%)は昨日、従業員オプションプログラム (ESOP) に基づく新株発行計画の実施を承認した。これにより、発行済株式数の約0.5%にあたる752.7万株が発行される見通し。
- VinFastに鉛蓄電池を供給するPAC (+6.90%)は、リチウム電池プロジェクトの実施計画について検討している。

- 外国人投資家は 8570 億ドルの売り越し。買い越し銘柄に目立った動きがない中、VHM (+0.37%) や VIC (-2.05%) などが大きく売り越された。

---

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。